

地域の文化・ 学術情報がもたらす成長戦略

現代ではインターネットやスマートフォンを通じて誰もが同じ情報にアクセスすることができます。しかし、その情報が特定の場所や人と深く結びつくことで、新たな価値が生まれる瞬間を何度も目の当たりにしてきました。本講演では、文化や学術を対象としたデータベースの構築に長年携わってきた研究者の視点から、地域における情報のオープン化の可能性について、いくつかの事例を紹介するとともに、今後の展望について議論します。



大向 一輝

東京大学人文社会科学系研究科准教授

2005年総合研究大学院大学複合科学研究科博士後期課程修了。博士（情報学）。同年国立情報学研究所助手、2007年同助教、2009年同准教授を経て、2019年東京大学大学院人文社会研究科准教授、現在に至る。人文情報学、ウェブ情報学、学術コミュニケーションの研究に携わる。

著書に『ウェブがわかる本』（岩波書店）、『ウェブらしさを考える本』（丸善出版）がある。

10月29日（火）

15:00~16:20（4限）

▶飯田キャンパス C101

『開催』

国際政策学部

『問い合わせ・申し込み』

参加費無料

定員 50名

締め切り：10月28日（月）

- ・講演会名
- ・氏名
- ・所属先
- ・連絡先 を明記の上、
国際政策学部・総合政策学科
- ・申研究室

shin@yamanashi-ken.ac.jp

※学内の方は申し込み不要 まで